

おもてなしメールサービスの特徴

1. お客さま一人一人に提供されるテンポラリー・メールアドレス

- ① お客さまは、**自分専用のテンポラリー・メールアドレス**を通して、コンテンツ配信者の提供する情報サービスを受けます。
- ② コンテンツ配信者へは、**お客さまの本当のメールアドレスは知らされません**。
- ③ テンポラリー・メールアドレスは、お客さまの意思でいつでも削除することができ、**有効期間を設定して計画的に利用**することもできます。
- ④ テンポラリー・メールアドレスを削除すれば、コンテンツの配信は完全に止まります。
- ⑤ テンポラリー・メールアドレスを利用するにあたり、追加でメール設定などをする必要はありません。普段利用している自分のメールアドレスを使ってテンポラリー・メールアドレスを通じて情報を受け渡します。

2. テンポラリー・メールアドレスはお客さまとつながるホットライン

- ① テンポラリー・メールアドレスを使うと**双方向でメールを送受信**できます。お客さまはコンテンツ配信者と一対一の関係で連絡を取り合えます。
- ② テンポラリー・メールアドレスへメールを送信できるのは、コンテンツ配信者の**予め許可されたメールアドレス**だけです。
- ③ テンポラリー・メールアドレスが第三者へ漏えいしても、**メールを送信することはできない**為、悪用される心配はありません。

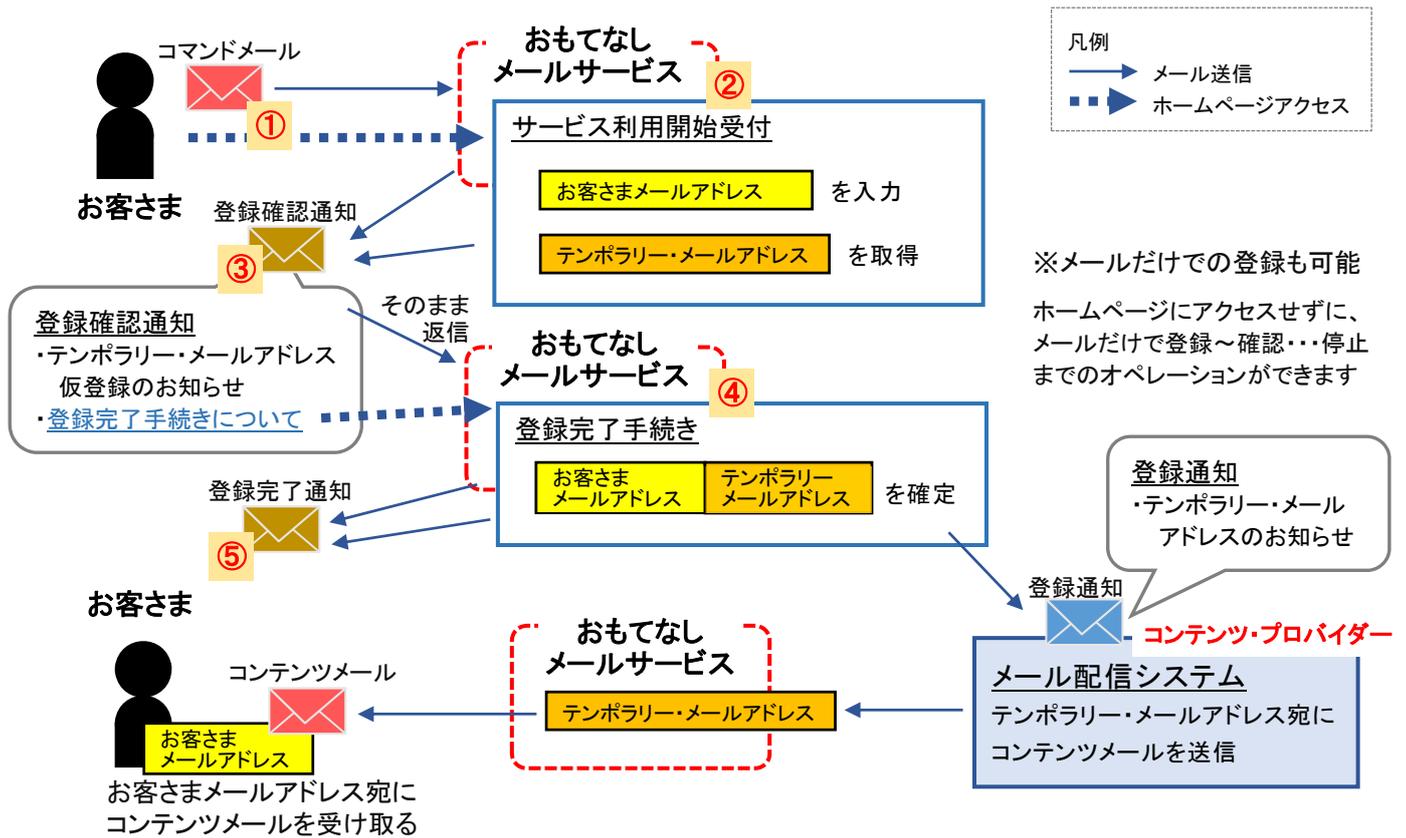
3. お客さまのメールアドレスは守られる

- ① コンテンツ配信者からお客さまのメールアドレスが漏えいする心配はありません。コンテンツ配信者の情報システム上に、お客さまのメールアドレスは保管されません。
- ② テンポラリー・メールアドレスを通して迷惑メールが届く心配はありません。テンポラリー・メールアドレスは、許可されたコンテンツ配信者が発信するメールだけを受け付けてお客さまのメールアドレスへメールを転送します。

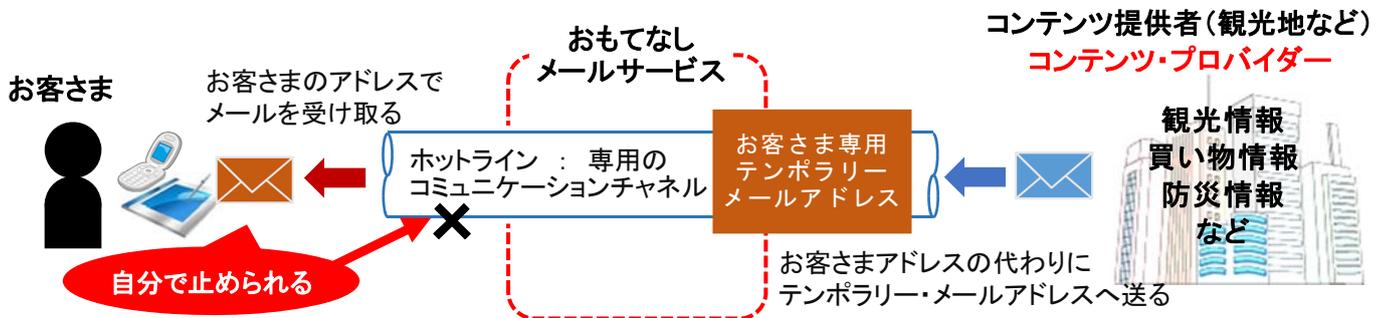
4. コンテンツ・プロバイダー(コンテンツ配信者)の情報漏えい対策

- ① テンポラリー・メールアドレスの利用は、お客さまメールアドレスの情報漏えい対策となります。コンテンツ配信者は自身の組織の中に、お客さまのメールアドレスを持ち込まないので、メールアドレスが漏えいする心配はありません。
- ② テンポラリー・メールアドレスは、コンテンツ配信者専用のメールアドレスです。送信が許可されたメールアドレスからだけ、テンポラリー・メールアドレス宛のメール送信が受け付けられます。あらかじめ送信者を組織内に限定しておけば、仮にテンポラリー・メールアドレスが組織外へ流出する事故が発生したとしても、組織外からはメールを送ることはできない為、お客さまへ迷惑をかけることはなく、情報漏えい対策に強力な効果を発揮します。

5. おもてなしメールサービスへの登録～コンテンツメール配信



6. テンポラリー・メールアドレスを使った コンテンツ配信のイメージ



7. コンテンツの配信を止める

